

淡近澄

あわちか・きよし

宮内省(内事課、東宮職、皇后職)

経歴

生:慶応3年(1867年)7月13日、広島県深津郡手城村(現福山市手城町)生まれ

没:昭和15年(1940年)6月22日、腸癌のため逝去、享年74歳

明治19年(1886年)	18歳	広島県福山中学校(誠之館)卒業
明治22年(1889年)	21歳	東京法学院(現中央大学)卒業
明治22年(1889年)12月	22歳	宮内省内事課(後の皇后職)に任官、昭憲皇太后にご奉仕
明治22年(1889年)	22歳	東京市本郷区西方町10番地に居住
明治37年(1904年)	36歳	東宮職に転任、皇太子時代の 大正天皇 にご奉仕
大正元年(1912年)～ 大正15年(1926年)6月	44～ 58歳	皇后職(退任時高等官六等)
大正15年(1926年)7月	58歳	宮内省御用掛、二位局家事取扱
—	—	福山学生会評議員
昭和15年(1940年)6月22日	73歳	従五位勲五等

生い立ちと学業、業績

幼名は清。(出典2)

出典1:『福山学生会雑誌(第66号)』、85頁、福山学生会事務所編刊、昭和3年8月5日

出典2:『福山学生会雑誌(第90号)』、福山学生会事務所編刊、昭和15年8月10日

2005年5月9日更新:本文・出典●2006年5月8日更新:タイトル●2008年2月14日更新:経歴●2008年7月10日更新:経歴・出典●2009年11月16日更新:経歴●